

おいしい時間 欧風料理 ビストロら・りゅめ

自家製にこだわり旬の味生かした創作料理

フランス料理をベースに季節の食材を使った様々な創作料理とお酒が楽しめる。

卸売市場に出かけて確かめた新鮮な魚介類や野菜を使った一品料理が中心で、テリーヌやカルパッチョ、シチュー、マリネ、自家製デザートなどが好評。前菜と主菜、デザート、コーヒーか紅茶のコースをはじめランチコース（金～日曜）、女子会シェアセット（火・水曜）なども人気だ。



桜健一さん(右)と恵さん



城県出身で、高校を卒業すると、板前だった父の影響もあって料理の道を志して上京した。フランス料理店や洋菓子店などで働きながら様々な料理の技を身につけた。平成14年に独立し現在の店を開いた。

自家製にこだわり、ソースはもちろんパンやハム、燻製、アイスcreamも手作りで、原料となる小麦粉やそば粉も厳選している。

☎3430-7897 岩戸北4-17-13ハイムS&N 1階 営業=ランチ 午前11時30分～午後2時（金～日曜、金曜は3日前までに要予約）/ディナー午後5時30分～10時、木曜日休み

3日からミステリーツアー 狛江駅前親栄会回り謎解き

狛江駅前親栄会（名古屋奨会長）が、加盟商店を回る回遊型謎解きイベント事業「狛江ミステリーツアーー笠取みずほからの伝言ー狛江商店街に隠された7年目の真実」を3日～来年1月31日に行う。

狛江駅南口の飲食店など55軒が加盟している同会が、若者やファミリー層が立ち寄るきっかけにしようと都の商店街チャレンジ戦略支援事業として実施する。

参加者はスマホでオリジナルのアニメキャラクターと一緒に謎解きをしながら商店街の店や公共施設



など10カ所を回り、それぞれの二次元コードをスキャンしてすべての謎を解くと対象店舗で使えるクーポンやオリジナルステッカーがもらえる。所要時間は半日程度。キャラクターの声はプロの声優やアニメーション専門学校に学生に加え特別ゲストとしてコマエンジェル代表の平美和さんが担当している。



ホームページの二次元コードはこちら（→）。

名古屋さんは「アニメや声優を使った狛江で初のイベント。個人情報登録はしなくて良いので、家族やグループで気軽に参加して」と呼びかけている。

問い合わせ ☎080-3312-7583名古屋さん。

MENU（税込）

①ウフマヨ¥792②国産牛すね肉の煮込みカシス風味¥2,970③自家製マリネと田舎風テリーヌ¥1,320④自家製パン¥500⑤切り立てハムサラダ¥1,100⑥スモークサーモンのマリネ¥1,430、ペアリングセット¥2,500（価格は変動する場合あり）

お酒の種類も多く、お任せの1皿とドリンク2杯をカウンターで味わうペアリングセットもある。

カウンターとテーブル4卓、合わせて22席の店は妻の恵さんがフロア係を務め、丁寧な対応が好評。週末は来店客が多いため、予約した方がよい。

桜さんは「手軽なランチから本格的なコース料理まであり、好きなスタイルで楽しんで」と話している。なお、駐輪場がないため、徒歩での利用を呼びかけている。



国際交流フェスティバル 15日にこまえみらいテラス

狛江国際交流フェスティバル（狛江市国際交流協会主催、NPOこまえにほんごしえん・狛江市共催）が15日（日）午前10時から午後2時までこまえみらいテラスで催される。

「生まれた国は違っても、みんな狛江に住む仲間」としていろいろな国の文化が味わえる催し。会場ではフィリピン、中国、ベトナム、ウクライナ、ネパールなどのワークショップ、タイやウクライナの料理、夫婦デュオ「雨の星」の演奏、ネパールの音楽とダンス、フィリピンのおもちゃの実演などがある。スタンプ5個を集めるとラムネやえだまめ王子のプクプクシールがもらえるスタンプラリーが行われる。入場は無料。

市民総合体育館がリニューアル 明るく使いやすく一新 石川佳純さんが記念の卓球指導



松原市長（中央）らがテープカット

昨年8月から1年がかりでリニューアル工事が行われていた狛江市民総合体育館が9月に完成、10月3日（日）に関係者や市民など約200人が参加してオープニングセレモニーが催された。

工事は壁の塗り替え、床、天井の張り替えのほか、格技室の畳の入れ替え、トイレやシャワーの交換、ランニング走路の塗り替えなどを行った。外壁の一部の塗装や補強、入口の階段の修理なども行い、全面的に生まれ変わった。また、一部の部屋の名称を変更、体育室はアリーナ1、アリーナ2に変わった。

セレモニーでは松原俊雄市長が「リニューアルによって使いやすく、きれいになった。多くの人に愛着と誇りを持ってほしい」と挨拶。松原市長、狛江市スポーツ協会の富永茂和会長など5人でテープカットを行った。続いて狛江第二中学校吹奏楽部がマーチ・シャイニング・ロード、打上花火など5曲を演奏。プロバスケットチームのアルバルクチアリーダーのパフォーマンス、2020東京オリンピック男子フェンシングエペ団体金メダリストの山田優さんの模範演技などが行われた。

「スポーツの日」の12日（日）には、元卓球女子日本代表の石川佳純さんによる実技指導とトークショーを開催、抽選で選ばれた市民約300人が参加した。

石川さんはサーブやレシーブなどの模範演技を披露した後、子どもから高齢者まで8グループに分かれた43人に実技指導を行った。参加者たちは丁寧な指導を受け、現役時代を思わせる石川さんのプレーのスピードやテクニックを間近で体感して喜んでいた。



卓球を指導する石川さん

キッズラジオがスタート 子どもたちの発信の場

市内の小学生が出演するトーク番組「キッズラジオ」が狛江ラジオ放送株式会社（愛称：コマラジ）で10月から始まった。地域で子どもたちの探究心を育てる環境づくりを通して、子どもの主体性を育むことを目的に活動している一般社団法人まなびデザインLab.（宮田葉月代表理事）が主催し、コマラジが協力した。

同法人は小学生を対象に「夏休みこどもDJ体験」を昨年と今年実施した。ラジオ出演は伝える内容を言語化する力を養い、深掘りする学習や探究につながる効果があるという。トークや自ら企画することに興味がある子どもに広く



キッズラジオ

届けるため、通常番組を設けた。実施に当たって事前に参加者を募集、9月から応募者7人を2つのグループに分け本番の1カ月前から毎週1回、コマラジのスタジオで研修と番組の企画をまとめるなどの準備を行った。

オンエアは毎週水曜日の午後4時から1時間で、コマラジパーソナリティーの咲田りおさんら様々な大人が子どもたちの意見を引き出すMCを務め、2つのグループが30分ずつ出演。子どもたちが自身の好きなことや関心のあることなどを話すトーク番組になっている。10月は「こまキッズ」のサッカー少年、りお、ここ（いずれもラジオネーム）と「少年軍団」の野球少年、バスケ少年、工作少年、合唱少年（同）の小学2年から4年の7人が出演、狛江産野菜を使ったレシピ、好きな本、歌の紹介などを落ち着いた口調で話した。出演した子どもたちは「本番は少し緊張したけど、楽しかった」「言いたいことが話せて良かった」「聴いている人からメッセージが届きうれしかった」と話していた。

出演者の募集は毎月行っている。対象は小学生で活動は2カ月単位で定員は毎回8人。

番組の詳細は二次元コード（→）で。



和泉多摩川商店街振興組合 1日にいずみ市を開催

和泉多摩川商店街振興組合が、第6回いずたまフリーマーケット「いずみ市」を1日（日）に開催する。地域の小さな蜜の市として親しまれており、ぽかぽか広場で午前11時～午後4時30分に市内の団体や個人などが食品、雑貨、衣料品などを販売する。また、午後4時30分～7時に商店街の道路でオープンテラスを催す。

問い合わせ Mmakiko@treetree.net 同会事務局 清水さん。